

日本居住福祉学会
第25回全国大会

シンポジウム
出所者の
「住まう」を
再考する

2025年10月25日（土）

13:30-16:30

於：高崎経済大学

761教室

＊資料代 1000円

—シンポのみ参加の場合—



Program

基調講演

大月敏雄（東京大学）

シンポジスト

林 寛之（法務省保護局）

高津 努（群馬県地域生活定着支援センター）

吉田 拓人（親愛南の里）

コメントーター

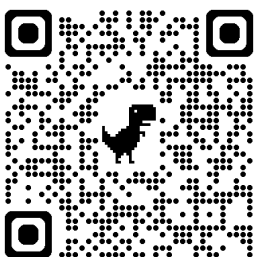
野口定久（日本福祉大学）

コーディネーター

掛川直之（立教大学）

＊本シンポジウムでは、出所者の居住支援調査の概況をもとに研究代表者である大月敏雄先生に基調講演をいただいたのちに、更生保護の立場から法務省保護局更生保護振興課地域連携・社会復帰支援室の林寛之室長に、受刑者の出所後の住まいをコーディネートする立場から群馬県地域生活定着支援センターの高津努所長に、出所後の生活を受け入れる住まいとしての障害者施設の立場から社会福祉法人親愛南の里の吉田拓人副施設長にそれぞれ福祉臨床を展開されるなかでの課題等についてお話をいただき、議論を深めていく予定です。

問い合わせ先 日本居住福祉学会事務局
黒木宏一（新潟工科大学）
kurogi@niit.ac.jp



↑ 申込フォーム

＊当日参加を妨げるものではありませんが、資料準備の都合上事前にお申込みいただけますと幸いです

